

スコアシート

配慮項目

環境配慮設計の概要記入欄

建物全体・共用部分
評価点 重み係数 住居・宿泊部分
評価点 重み係数 全体

Q 建築物の環境品質・性能

3.2

Q-1 室内環境

3.3

1 音環境

1.1 騒音

1

暗騒音レベル

2

設備騒音対策

1.2 遮音

1

開口部遮音性能

2

界壁遮音性能

3

界床遮音性能(軽量衝撃源)

4

界床遮音性能(重量衝撃源)

1.3 吸音

2 温熱環境

2.1 室温制御

1

室温設定

2

負荷変動・過渡制御性

3

外皮性能

4

ゾーン別制御性

5

温度・湿度制御

6

個別制御

7

時間外空調

8

監視システム

2.2 湿度制御

2.3 空調方式

3 光・視環境

3.1 昼光利用

1

昼光率

2

方位別開口

3

昼光利用設備

3.2 グレア対策

1

照明器具のグレア

2

昼光制御

3.3 照度

1

照度

2

照度均斉度

3.4 照明制御

4 空気質環境

4.1 発生源対策

1

化学物質汚染

2

アスベスト対策

3

ダニ・カビ等

4

レジオネラ対策

4.2 換気

1

換気量

2

自然換気性能

3

取り入れ外気への配慮

4

給気計画

4.3 運用管理

1

CO₂の監視

2

喫煙の制御

Q-2 サービス性能

3.1

1 機能性

1.1 機能性・使いやすさ

1

広さ・収納性

2

高度情報通信設備対応

3

バリアフリー計画

1.2 心理性・快適性

1

広さ感・景観

2

リフレッシュスペース

3

内装計画

2 耐用性・信頼性

2.1 耐震・免震

1

耐震性

2

免震・制振性能

2.2 部品・部材の耐用年数

1

外壁仕上げ材の補修必要間隔

2

主要内装仕上げ材の更新必要間隔

3

配管・配線材の更新必要間隔

4

主要設備機器の更新必要間隔

2.3 適切な更新

1

屋上(屋根)・外壁仕上げ材の更新

2

配管・配線材の更新

3

主要設備機器の更新

2.4 信頼性

1

空調・換気設備

2

給排水・衛生設備

3

電気設備

4

機械・配管支持方法

5

通信・情報設備

浸水の無い所に設置

3 対応性・更新性			3.0	0.29	3.0	1.00	3.0	
	3.1 空間のゆとり		-	-	3.0	-	0.50	
	1	階高のゆとり	3.0	-	3.0	-	0.60	
		2	空間の形状・自由さ	3.0	-	3.0	-	0.40
	3.2 荷重のゆとり		3.0	-	3.0	-	0.50	
	3.3 設備の更新性		3.0	1.00	-	-	-	
	1	空調配管の更新性	3.0	0.17	-	-	-	
		2	給排水管の更新性	3.0	0.17	-	-	-
		3	電気配線の更新性	3.0	0.11	-	-	-
		4	通信配線の更新性	3.0	0.11	-	-	-
		5	設備機器の更新性	3.0	0.22	-	-	-
		6	バックアップスペース	3.0	0.22	-	-	-
Q-3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	3.1	
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30	-	-	2.0	
2 まちなみ・景観への配慮			4.0	0.40	-	-	4.0	
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30	-	-	3.0	
	3.1 地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50	-	-	-	
	3.2 敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50	-	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.3	
LR-1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.6	
1 建物の熱負荷抑制			3.0	0.40	-	-	3.0	
2 自然エネルギー利用			3.0	0.20	-	-	3.0	
	2.1 自然エネルギーの直接利用		3.0	0.50	-	-	-	
	2.2 自然エネルギーの変換利用		3.0	0.50	-	-	-	
3 設備システムの高効率化			4.7	0.40	-	-	4.7	
4 効率的運用			-	-	-	-	-	
	4.1 モニタリング		3.0	-	-	-	-	
	4.2 運用管理体制		3.0	-	-	-	-	
LR-2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.4	
1 水資源保護			3.0	0.15	-	-	3.0	
	1.1 節水		3.0	0.40	-	-	-	
	1.2 雨水利用・雑排水再利用		3.0	0.60	-	-	-	
		1	雨水利用システム	3.0	0.67	-	-	-
		2	雑排水利用システム	3.0	0.33	-	-	-
		2 低環境負荷材		3.5	0.85	-	-	3.5
	2.1 資源の再利用効率		3.3	0.35	-	-	-	
1		躯体材料の再利用効率	3.0	0.67	-	-	-	
	2	非構造材料の再利用効率	4.0	0.33	-	-	-	
2.2 持続可能な森林から産出された木材			3.0	0.04	-	-	-	
2.3 有害物質を含まない材料			5.0	0.08	-	-	-	
2.4 既存建築躯体などの再利用			3.0	0.18	-	-	-	
2.5 部材の再利用可能性			4.0	0.18	-	-	-	
2.6 フロン・ハロンの回避			3.3	0.18	-	-	-	
	1	消火剤	4.0	0.33	-	-	-	
		2	断熱材	3.0	0.33	-	-	-
		3	冷媒	3.0	0.33	-	-	-
	LR-3 敷地外環境			-	0.30	-	-	2.6
1 大気汚染防止			4.0	0.10	-	-	4.0	
2 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.10	-	-	3.0	
	2.1 騒音		3.0	0.33	-	-	-	
		2.2 振動	3.0	0.33	-	-	-	
		2.3 悪臭	3.0	0.33	-	-	-	
3 風害、日照阻害の抑制			3.0	0.15	-	-	3.0	
	3.1 風害の抑制		3.0	0.70	-	-	-	
	3.2 日照阻害の抑制		3.0	0.30	-	-	-	
4 光害の抑制			4.0	0.10	-	-	4.0	
5 温熱環境悪化の改善			1.0	0.30	-	-	1.0	
6 地域インフラへの負荷抑制			3.2	0.25	-	-	3.2	
	6.1 雨水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	-	
	6.2 汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	-	
	6.3 交通負荷抑制		4.0	0.25	-	-	-	
	6.4 廃棄物処理負荷		3.0	0.25	-	-	-	

■ LR-1 用途別得点表		集合住宅	-	-	-	面積按分 総合スコア
		5418 m ²	-	-	-	
1	建物の熱負荷抑制	3.0	-	-	-	3.0
3	設備システムの	-	-	-	-	4.7
	高効率化	4.7	-	-	-	
3.1	空調設備	-	-	-	-	-
3.2	換気設備	-	-	-	-	-
3.3	照明設備	5.0	-	-	-	-
3.4	給湯設備	-	-	-	-	-
3.5	昇降機設備	3.0	-	-	-	-